

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院で  
診療を受けられる患者さんへ  
～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	老化関連蛋白 klotho の下垂体腫瘍における発現性		
研究実施予定期間	院長が研究実施を許可した日 ～ (西暦) 2024 年 12 月		
研究実施診療科	健診部、脳神経外科、糖尿病・内分泌内科		
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	2021 年 12 月 16 日	
	院長が研究実施を許可した日	2021 年 12 月 17 日	
対象となる方	対象期間内に、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院脳神経外科において、内視鏡的な下垂体手術を受けた方		
対象期間	(西暦) 2019 年 1 月 ～ (西暦) 2023 年 12 月		
研究責任者	所属	健診部	氏名 佐藤哲彦
研究の意義	人間やマウスの老化に関連する蛋白の一つに klotho (クロトー) という蛋白質が発見されています。その働きや調整はまだ十分解明されていません。もともと腎臓に多く存在していますが、最近脳神経、内分泌ホルモンとの関連性が報告されています。ホルモンの司令塔ともいえる下垂体の腫瘍の中に klotho が存在するかどうかを調べる意義は大きいと考えます。		
研究の目的	下垂体の腫瘍の中の klotho が存在するかどうか調べるための研究です。		
研究の方法	対象となる方の臨床情報について、診療録を振り返って収集し、統計学的に検討します。		
研究に使用するもの	手術でとられた下垂体腫瘍から通常の病理診断をした後、その残余検体で下垂体腫瘍の中の klotho という蛋白があるかどうか調べます。この研究のために、特別に採血や手術が追加されることはありません。診療録から得られる情報を、匿名化した上で使用します。(年齢、体重、性別等の基本情報、血液生化学検査、下垂体関連ホルモンの結果等)		
結果の公表	関連学会や学術論文等で発表予定です。対象者の氏名等の、直ちに個人を特定できる情報を公表することはありません。		
個人情報の保護	対象者の方の情報の使用に際しては、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報とは切り離し、対象者個人とは無関係の番		

	号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。
研究の資金源	本研究は、klotho 蛋白の抗体購入に糖尿病・内分泌内科の研究費を使用します。それ以外のデータ収集や解析等には資金を要しません。企業からの資金提供はありません。
利益相反	本研究の実施にあたり、研究の透明性や公正性を損なうような利益相反はありません。
情報等の二次利用	本研究で得られた情報等は、将来、本研究に関連する別の研究のために利用させていただく可能性があります。その場合には、その計画について別途倫理審査を受け、承認を得た上で使用します。二次利用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
問い合わせ先	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 健診部 佐藤 哲彦 電話 052-832-1121 (代表)